

人間健康学部／人間健康学科・ リハビリテーション学科の新設へ

2006年4月開設予定

未来を元気にしよう！健康な社会づくりに貢献できる人材の育成
「JUNCO」と「からだ」の健康を学び、社会で役立つ人になる



さらなる飛躍をめざす名古屋学院
大学では、名古屋キャンパスの開設に合
わせ、40年の伝統と実績が息づく瀬戸
キャンパスを継承する新たな学部を構
想してきましたが、このたび「人間健
康学部／人間健康学科・リハビリテー
ション学科」の設置を文科省に申請
しました。「敬神愛人」の精神に照らし、
「人間の健康」Ⅱ「からだの健康」×「こ
ころの健康」×「社会が支える健康」を
コンセプトに、「人びとの健康で安らかな生活を支え、
導くことのできる」専門家の育成を目的としてい
ます。

既設の3学部とは趣を異にするこの新学部は、
2006年4月開設予定で、既設3学部が名古屋
キャンパスに移転した後は、瀬戸キャンパスの
中核学部となります。学生定員は、200名「人
間健康学科120名リハビリテーション学科80名」
で、完成年度には1,000名規模の学部となり
ます。本学が培ってきた豊かな人間教育がケアの
精神を育むことはもちろんですが、この緑あふれ
る瀬戸キャンパスの自然環境は、きつと人間の健康
を学ぶうえで絶好の勉強環境を提供してくれる
ことでしょう。新学部は、地域の福祉、保健医療、
スポーツ振興、さらには「ころのケアや総合リハ
ビリを通じて新たな地域貢献の核となっていくも
のと期待されています。

「人間健康学科」では、人間の健康に関する多
様なニーズに向き合っており、福祉、保健医療、教育、

スポーツ、健康・ケア産業などの分野で活躍できる
人材を育成します。「人間心理」、「健康スポーツ」、
「福祉社会」という3つのコースをおき、深い人間
理解と健康のあり方に対するトータルな理解を
基本に、各分野で専門性を高め、「認定心理士」、
「健康管理士」および「社会福祉士」などの資格
をめざします。ずっと健康に暮らしたい。多彩
な資格取得プログラムを通して、そんな人びとの
願いをかなえることができる有望な人材を多く
育てていきます。

「リハビリテーション学科(理学療法専攻)」では、
いまや医療にとどまらず、保健や健康づくり、ス
ポーツ科学、福祉の分野でますますニーズの高ま
りつつある「理学療法士」を育成します。特に、
現場でケアの精神を発揮でき、また臨床に強い
実践力をもったプロフェッショナルを養成します。
スタッフには、愛知県下で基礎医学や理学療法の
教育に実績のある教授陣や経験豊富なエキスパー
トをそろえており、この学科は、将来、この地域
におけるリハビリテーション教育・研究の中核にな
ります。



新入生オリエンテーション 初めて全学部合同で実施

経済学部・商学部・外国語学部の全学部がそ
ろでの新入生オリエンテーションを初めて実施。
総勢1,000名を超える新入生全員を、1泊
2日で学外に引率していくことは大変でしたが、
早く新入生のみなさんに大学生活に慣れ親し
んでもらい、勉学に、クラブ活動に頑張ってもら
おうと企画しました。

新入生のみなさん
から、このオリエン
テーションを通して
先生と親しくなり、
新しい友人をつくる
ことができたとの意
見が出され、好評の
うちに終了するこ
とができました。



「同窓生子弟対象AO入試」廃止のお知らせ

今年度から「同窓生子弟対象AO入試」を廃
止します。

昨年「同窓生子弟対象AO入試」の他「体験
AO入試」「自己推薦AO入試」「スポーツ推薦
入試」前・後期」「一般推薦入試」「指定校推薦入試」
「一般入試試験」前・後期(A・B)」「大学入学セン
ター試験利用入試」前・後期」等を実施しました。
特に相互理解型のAO入試区分については、入試
区分を統合し実施できればと検討しましたが、
結果的に「体験AO入試」は従来通り実施。「同
窓生子弟対象AO入試」は廃止し、「自己推薦
AO入試」に包括し実施することになりました。

高大連携 「総合学習プログラム」を 高校へ案内

2003年度から高
等学校などで、「総合的
な学習の時間」が設けら
れ、多様な学習が高校で
の学習成果として認められるようになりました。
名古屋学院大学も地域貢献の一環として、
高等学校をはじめ社会との教育連携を深め「総
合学習プログラム」を作成し、実施しています。
総合学習プログラムの内容は次の通りです。

- ① 高校生のための出張講義
- ② 国際交流プログラム
- ③ 大学でのインターンシップ
- ④ チャペルなど施設の開放
- ⑤ 教員向け研修会の開催
- ⑥ 進学相談会の開催、
オープンキャンパスの開催



尚、「自己推薦AO入試」を受験される場合は、
申込み時にご父母(同窓生)の「推薦書」を提出
していただきます。必要な方は入学センターへ
ご請求ください。

ご子弟が、名古屋学院大学を受験される場合
上記のような入試区分がございますので、ご子弟
の実力が発揮しやすい入試区分で積極的に受験
いただければ幸いです。

入学案内、入学願書等、ご入用の方は、名古屋学
院大学入学センター(05614210339)
へご一報ください。